二即ち第一――第一処分は出来ぬ
い事を理由としろ――とゐふ事で事務に訴
へ置くと別れた、
ロ十五日夕方――田中小二郎、力竹久雄
が来てゐて夕食前、直後の意見――
参考の為他言せぬとの事を得へて帰へ――七、